

みんなは、誰かと話すとき、自分の話した言葉について責任をもって話していますか。

言葉とは、ものすごい力があり、ついうっかりしたことから、大事故になることもあります。

世の中には、口がうまい人がいます。口がうまいとは、話し方が上手であるということ。そういう人たちの口車に乗せられる（相手の話し方にうまくだまされてしまう）と、どんどん人生が暗くなつていきます。

友達から大切な相談をされて口が滑ったり、口から先に生まれたり、口が軽かったりすると、簡単に他の人に言ってしまうです。そして、他の人に言ってしまうと、友達も傷つくし、自分も悪いやつになってしまいます。

他にも、口をとがらすは、思うようにならないときの不満の表情を意味したり、開いた口がふさがらないは、驚きあきれる様子などを意味します。

このように、簡単に相手に表情を読まれてしまったり、人を不幸に指せたり、自分のことも悪い方向に運んでいってしまいます。口は災いの元というので、しつかり、必要以外の時は、お口にチャックをしときましょう。なるべく、口を重く（あまり物をいわないこと）、口を堅く（秘密を守って話さないこと）していきましよう。

口が酸っぱくなりますが、（繰り返しいうこと）、くれぐれも、誰かの前で、口が過ぎないようにしましよう。